

システムリスクの管理とは

金融庁「金融検査マニュアル」の定義(リスクは狭い範囲に限定)

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウン又は誤作動等のシステムの不備等に伴い、顧客や保険会社が損失を被るリスクやコンピュータが不正に使用されることにより顧客や保険会社が損失を被るリスクを言う。



グローバルスタンダードは全く異なる

最新の「リスク」の定義(1999年のIIA定義)

目標達成に影響を持ちうる事象発生に関する可能性 (リスクは成功と失敗の両方の可能性を持つ。IIA(米国内部監査協会が定義)



広義の「システムリスク」の管理が必要

システム化し、運用することの目標達成に影響を持ちうる事象発生を、「認識」し、「評価」して、成功要因を極大化し、失敗要因を極小化する

(例)・経営戦略とIT戦略の整合性・長期のIT戦略の立案・新技術の研究と導入・投資効果検証・コンティンジェンシープランの立案、など

by TMSN net

(注)『損害保険講座』より

20101.14